

2022 八王子ロングディスタンス
大会に関わる全ての皆様

2022 年 11 月 7 日現在
東日本実業団陸上競技連盟
八王子ロングディスタンス大会事務局

新型コロナウイルス感染症への対応策

1. 大会開催の可否判断

新型コロナウイルスの感染状況に応じ、政府の「緊急事態宣言」発令、あるいは開催地の東京都による「大規模イベントの自粛要請」など、行政当局からの指導に対応し、開催が困難と判断された場合は、大会を中止とします。

2. 大会への参加

各所属先の判断を順守してください。

都道府県をまたいで遠征禁止や全国規模の大規模大会への参加が禁止されている場合は競技会に参加しないようにしてください。

各所属先、あるいは居住地の都道府県から、強制力の伴わない、都道府県をまたいでの外出自粛要請が出た場合は、各自の判断で、責任をもって参加の可否を判断してください。

大会 1 週間前（11 月 19 日以降）、競技者・監督・現場指導コーチのいずれかに新型コロナウイルス感染が確認された場合、大会にエントリーしている同一チーム所属の競技者・監督・現場指導コーチ等が保健所から濃厚接触者と認定された場合、その後 7 日間の外出自粛が求められることから、当該の感染者及び濃厚接觸認定者は出場を辞退するか、もしくは主催者が出場許可を取り消します。保健所が濃厚接觸者と認定しなかった競技者の場合は、所属企業・チームの判断を尊重します。

3. 無観客大会

陸上競技場内に入場できるのは、主催者が AD（リストバンド）を付与した方たちに限られます。感染リスク低減の観点から来場者数を抑制する必要があるため、AD（リストバンド）の発行枚数は上限を設けています。

4. 大会会場への移動中

公共交通機関を利用する場合は、「3 密の回避」やマスク着用、手洗い・手指消毒の励行など、感染予防に努めてください。また、同行者との大声での談笑を慎むなど、周囲の人たちへの配慮をお願いいたします。

車で来場する場合も、車内の換気や適切な距離の確保など、感染リスクの低減に努めてください。

5. 体調管理チェックシートの記入と提出

※大会関係者すべて対象となります

<大会前・大会当日>

大会前1週間（11月19日～25日）、大会当日（11月26日）の健康状態を確認し、スマートフォンの体調記録活用アプリ「テレサ」を利用しチェックを行います。利用方法は当連盟HPに掲載します。「テレサ」に対応できない競技者、監督・コーチ、チーム関係者は、紙の体調管理チェックシートを提出してください。

アプリ利用者は、その日の検温などのチェック結果をアプリに記録したあと、スマホ画面に「入場コード」を表示し、競技者受付横にある「テレサ確認所」にてQRコードを係員に提示してください。紙のチェックシート提出者も同じところで確認を行います。

問題がなければAD（リストバンド）を交付します。AD（リストバンド）は競技場内に入場する際に必要となるため、係員が確認しやすいよう着用してください。手首につける必要はありませんが、必ず身に着けるものに着用してください。AD（リストバンド）を紛失、破損した場合は、再度テレサの認証を受けるようにしてください。

AD（リストバンド）の使いまわしは厳禁です。また、テレサの認証は全員必須となるため、競技者、監督・コーチ、チーム関係者、報道機関、入場者全員「テレサ確認所」にて認証を受けるようにしてください。

<大会後>

大会後1週間（11月27日～12月3日）、「テレサ」あるいは「体調管理チェックシート」に記入し、健康観察を継続してください。テレサのデータあるいはシートは各自で管理し、異常がなかった場合は、報告・提出の必要はありません。

万が一、感染が確認された場合は、大会事務局に報告してください。大会事務局では、個人情報の取り扱いに最大限配慮し、担当保健所、行政機関の指導のもと、濃厚接触者と認定される方たちがいた場合、その旨を該当者に伝え、感染拡大の抑止に努めます。

6. 陸上競技場、野津田公園内の注意事項

「3密」とならないよう、社会的距離（ソーシャルディスタンス）を確保しながら、ご利用ください。

競技者は競技中、ウォーミングアップ、クールダウン中以外は、マスクを着用してください。

公園内は一般的の利用客もいるため、集団でのランニングはしないようにしてください。

ゴミ箱は設置しないので、ごみは各人で持ち帰ってください。特に、不要となったマスクや手指消毒したティッシュペーパー、布類などのごみは、密閉したゴミ袋などで持ち帰るよう、衛生管理に工夫をお願いいたします。

7. 招集・競技場への入退場

ADの着用、マスクの着用をされていなければ競技場内に入ることはできません。招集時も必ずマスク

を着用し待機するようお願いいたします。特に外国人競技者は忘れることが多いため、徹底するようチーム内でご指導ください。

8・更衣室・控室

大会側では更衣室・控室は用意いたしませんので、各チームの車内、メインスタンド、通路をご利用ください。

9. コーチングエリア

「3密」回避へのご協力をお願いいたします。

競技中の競技者にアドバイスをする際は、第1コーナーから第2コーナーまでを除く8レーンより外側から声掛けを行ってください。その際、必ずマスクを着用するなど、飛沫を防ぐ工夫をして、周囲にいる人たちへの配慮をお願いいたします。

10. 表彰・インタビュー

各組1位（日本人選手）のみを対象にレース終了後、スポンサー企業様からのトップ賞の贈呈、ライブ配信用のインタビューを行います。競技役員の指示に従ってください。競技者はマスクの着用は不要ですが、**表彰およびインタビュー終了後はすみやかにマスクを着用してください。**

11. スタートリスト・記録の発表方法

「3密」を回避するため、大会当日会場内の掲示はとりやめます。また、用紙でのリザルトの配布も行いません。東日本実業団陸上競技連盟HPまたは東京陸上競技協会速報サイトにて発表いたしますので、そちらでご確認ください。詳細は別途ご案内いたします。

12. 取材（詳細は取材要項に記載）

「3密」を回避するため、取材者の総数および各社の来場者を最小限にし、全て事前申請とします。事前申請の無い取材者は会場内に入ることはできません。また、オフィシャルでのインビューや会見等はございません。

競技者およびチーム関係者に取材を行う際は、取材者に許可を得たうえ、感染予防対策を万全にした上で取材を行ってください。競技場内での「3密」を防止するため、大会役員から移動指示があった際は従ってください。